

競争入札参加資格確認申請書

令和 年（20 年） 月 日

熊本市上下水道事業管理者（宛）

住 所

商号又は名称

代表者職氏名



令和3年2月24日付けで公告のありました令和3年度（2021年度）上下水道資材等価格調査業務委託に係る入札に参加する資格について、その有無を確認されるよう、下記の書類を添えて申請します。

記

- 1 競争入札参加資格審査調書（様式第2号）
- 2 水道料金等滞納有無調査承諾書（様式第3号）（熊本市に本店又は支店、営業所等を有する場合に限る。）
- 3 入札参加者の同種業務の実績（様式第4号）並びに同種業務の実績を証する契約書の写し及び図面、仕様書等の設計図書又は発注者の証明等

競争入札参加資格審査調書

1 件名

令和3年度(2021年度)上下水道資材等価格調査業務委託

2 競争入札参加資格要件

次の(1)～(10)に掲げる条件をすべて満たしていることを誓約します。虚偽の事項があった場合は、いかなる措置を受けても異議ありません。なお、この書類を提出した以後に(1)から(10)に掲げる条件のいずれかを満たさなくなった場合は、速やかに届け出ます。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱(平成20年告示第731号。以下「資格審査要綱」という。)第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者、又は、熊本市上下水道局業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱第7条に規定する参加資格者名簿に登録されている者。かつ、令和3・4年度(2021・2022年度)業務委託競争入札等参加資格審査申請書を提出し、受理されている者であること。(さらに、業種として、第1分類「調査業務」・第2分類「市場・世論調査」業務での登録をしていること。)
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱(平成18年告示第105号)第3条第1号の規定に該当しないこと。(資格審査要綱に基づき熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出した際の「役員等名簿及び照会承諾書」に記載した役員等に変更があった場合は、「参加資格申請内容変更届」を市に提出していること。)
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱(平成21年告示第199号)又は熊本市上下水道局工事請負及び委託契約に係る指名停止等の措置要綱(以下これらを「指名停止要綱」という。)に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
(新型コロナウイルス感染症等の影響により、税の徴収猶予を受けている者を含む)
- (7) 業として本件競争入札に付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と市長が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の滞納がないこと。(新型コロナウイルス感染症等の影響により、熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の徴収猶予を受けている者を含む)
- (10) 国または地方公共団体から直接受注した業務として、平成23年度以降に履行が完了した上下水道資材等価格調査業務の実績を有すること。

令和 年 (20 年) 年 月 日

申請者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

【連絡担当部署】

部署名		担当者名	
電話番号		F A X	
電子メール			

水道料金等滞納有無調査承諾書

令和3年度（2021年度）上下水道資材等価格調査業務委託により、熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の滞納の有無を調査されることを承諾します。

熊本市上下水道事業管理者（宛）

申請者 所在地又は住所
商号又は名称
代表者職氏名
電話番号

契約①

(使用住所) 熊本市
(使用者名義)

水栓番号 CD						世代		

契約②

(使用住所) 熊本市
(使用者名義)

水栓番号 CD						世代		

契約③

(使用住所) 熊本市
(使用者名義)

水栓番号 CD						世代		

(料金課確認欄)

申請者 滞納なし ・ 滞納あり ・ 該当なし

上記のとおり確認しました。

令和 年 (年) 月 日

料 金 課 長

入札参加者の同種業務の実績

商号又は名称 _____

番号	発注機関名	契約期間	業務名・業務概要	契約金額
1		～	【業務名】	
			【業務概要(規模・内容や技術的特徴について)】	
2		～	【業務名】	
			【業務概要(規模・内容や技術的特徴について)】	
3		～	【業務名】	
			【業務概要(規模・内容や技術的特徴について)】	

(注1) 国又は地方公共団体から直接受注した業務として、令和〇年度以降に履行が完了した、〇〇に関する業務委託(申請書等提出日までに履行が完了したものに限り)に関して代表的なものを3件まで記載し(1件で足りる)、契約書の写しを添付すること(必須)。なお、これだけでは同種業務の実績を有することが判断できない場合は、他の判断できる資料(図面、仕様書等の設計図書又は発注者の証明等)で併せて補完すること。

添付されていない場合、提出された書類では同種業務の実績を有することが判断できない場合は、その実績を有しているとは認めない。

※ 〇〇に関する業務とは、次のいずれも含む業務とし、「業務概要(規模・内容や技術的特徴)」の欄にはそのことが判るよう記載すること。

(1) 〇〇・・・・・・・・

(2) 〇〇・・・・・・・・

(注2) 発注機関名は具体的に記入すること(例: 〇〇県〇〇市)。なお、国等の出先機関の場合はその出先機関等の名称等を記入のこと

- ・ 国または地方公共団体から直接受注した業務として、平成23年度以降に履行が完了した上下水道配管資材価格調査業務の実績(申請書等の提出日までに履行が完了したものに限り)を有すること。